

2026年度

第1回大阪陸上競技記録会

コード
26270051

日時 2026年4月5日(日) 9:30開始
場所 ヤンマーフィールド長居(コードNo.273140)
主催 公益財団法人 大阪陸上競技協会

競技順序

開門時刻 7:30

〈トラック競技〉

〈フィールド競技〉

時刻	種別	種目	備考		時刻	種別	種目	備考
9:30	女子一・高	3000m	1組	32人	10:00	男子高校	走高跳	25人
9:45	男子一・高	5000m	1組	165人	10:00	女子一・高	三段跳	16人
10:05	男子一・高	5000m	2組		12:00	男子高校	三段跳	1組:13人 2組:13人
10:25	男子一・高	5000m	3組		14:00	男子一般	走幅跳	21人
10:45	男子一・高	5000m	4組					
11:05	男子一・高	5000m	5組					
11:30	男子一・高	200m	1~9組	220人	10:00	男子一・高	砲丸投	3・16人
11:50	男子一・高	200m	10~17組		10:00	女子一・高	やり投	17人
12:10	男子一・高	200m	18~25組		12:30	男子一・高	やり投	30人
12:35	女子一・高	200m	10組	86人	13:30	女子一・高	砲丸投	12人
13:05	男子一・高	800m	1~4組	120人				
13:20	男子一・高	800m	5~8組					
13:35	男子一・高	800m	9~11組					
13:50	男子一・高	800m	12~14組					
14:05	女子一・高	800m	1~3組	46人				
14:20	女子一・高	800m	4~6組					
14:50	男子一・高	400mH	6組	47人				
15:20	女子一・高	400mH	4組	34人				

〈競技終了 15時45分の予定〉

プログラム記載の個人情報(氏名、クラブ名、学校名など)は、この大会の他には、新聞及びインターネット大阪陸上競技協会ホームページに記載されますが、本大会関係以外には一切使用されません。

競技注意事項

1. 本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により行う。

靴底の厚さのチェックは実施しない。ただし、審判長及び競技役員はいつでもシューズチェックをすることができ、競技者はその指示に従わなければならない。明らかに規則・規程違反のシューズや疑わしいシューズは、チェックや回収の対象になることがある。競技後にシューズの違反が認められた場合は審判長が「失格」と判断し、記録が取り消される場合がある。

靴底の厚さに関する規程(TR5.2) 別表 (2024年11月1日以降)

種目	靴底最大の厚さ	要件・備考
トラック種目 ハードル種目 障害物競走	20mm スパイクシューズ または ノンスパイクシューズ	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。 競技場内で行う競歩競技の靴底の厚さは道路競技と同じとする。
フィールド種目	20mm	全跳躍種目で、本規定 10.3 および 10.4 に記載のとおり靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。(前足の中心は、靴の内部の長さの75%にある靴の中心点。踵の中心は、靴の内部の長さの12%にある靴の中心点。)
道路競技(競走・競歩)	40mm	

2. 更衣について

- ① 競技者の更衣用として、男女更衣室を開放する。
- ② 更衣のみに使用し、更衣室内に荷物を置いたままにしないこと。

3. 練習について

- ① トラック内での練習は競技開始時刻の30分前まで(9時00分)とする。使用するレーンについては競技役員の指示に従うこと。
- ② バックスタンド後方(東側)の練習走路は終日使用できる。
- ③ 投てき種目の練習は競技開始前に競技役員の指示に従い、投てき場内で行うこと。

4. 招集について

- ① 招集場所は室内練習場とする。
- ② 招集開始時刻(点呼開始)及び招集完了時刻(移動開始)は競技開始時刻を基準とし、以下のとおりとする。

【トラック種目】 競技開始時刻の30分前開始 20分前完了
【フィールド種目】 競技開始時刻の50分前開始 40分前完了

- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は欠場したものとして処理する。
- ④ 競技者はスタートリストに記載されたアスリートビブスナンバーで出場すること。変更はできない。
- ⑤ 競技者は、招集開始時刻に確認を受けること。その際、アスリートビブス・スパイクの点検を受けて、そのまま待機し、招集完了時刻に競技役員の指示により移動する。
- ⑥ 代理点呼は認めない。但し、多種目を同時に兼ねて出場する競技者は、「多種目同時出場届」を競

技者係に提出すること。用紙は招集場所に用意する。

- ⑦ 欠場する競技者は欠場届を室内練習場の競技者係に事前に提出すること。

5. 競技について

- ① トラック競技の出場者は招集場所でシール付き腰ナンバー標識を受け取り、右腰に確実に貼りつけること。シールが剥がれやすい素材で作られた競技服装の場合、安全ピンを使用し、固定すること。
- ② 男子5000m・女子3000mは別アスリートビブスを使用する。
- ③ 男子5000m・女子3000mはグループスタートで行う。尚、男子5000mは19分で、女子3000mは12分で次の周回に入ることにはできない。
- ④ スパイクピンの長さは9mm以内とする。（但し走高跳とやり投は12mm）
- ⑤ 走高跳以外のフィールド種目は3回の試技とし、トップ8は行わない。
- ⑥ 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

高校男子	練1.55 1.60-1.65-1.70-1.75-1.80-1.85-1.90-1.93 あと3cmずつ
------	---

練習の際のバーの高さは、安全のために審判長判断で変更する場合がある。

- ⑦ 三段跳の踏切板は砂場から男11m、女9mとする。
- ⑧ やりの検査は用器具庫前で競技開始の1時間前までとする。
- ⑨ 通信機器（携帯電話等）及び通信機能付き時計（アップルウォッチ等）をトラックまたはフィールド内に持ち込んで서는ならない。録画再生機器の利用（TR6.4.5）について、スタンドから受け渡しをする場合は指定された場所で行うこと。

6. 免責事項について

- ① 競技中に生じた事故については、応急処置の他一切の責任を負わないので、各自傷害保険等に加入しておくこと。
- ② 盗難が多発しているため貴重品は各自で保管するなど持ち物の管理には注意すること。

7. その他

- ① トラック競技でフィニッシュした競技者は本部前を通らず、競技場内のバックスタンド前を通過してスタート地点に戻ることに。
- ② 記録は、電光掲示板およびWEBページ(大阪陸協HP)で確認すること。記録ボードは設置しない。
- ③ 出入口は、1F正面玄関、2F正面、マラソングートとする。
- ④ 正面玄関ホール附近および室内練習場での場所取りをしないこと。
- ⑤ ごみ等は必ず持ち帰ること。
- ⑥ アスリートビブスがないうち、番号布を販売（220円/税込）するので、各自で作成すること。
- ⑦ スタートリスト記載もれや訂正は大会本部まで申し出ること。
- ⑧ スマートフォン・タブレット端末（追加レンズ等を未装着のもの）以外での撮影は選手関係者のみとし、撮影許可証（220円/税込）は選手自身がTICで申請すること。許可証は必ず首にかけ、観客席からの撮影のみとする。
- ⑨ 競技会のYou Tubeライブ配信を予定しております。ご理解・ご協力の上、ご活用ください。